公益社団法人 福井県シルバー人材センター連合

シルバー連合 ふくい

第58号
2020年10月

生きがいと　地域のニーズを　結びます
令和2年の取り組み

テレビCM「笑顔の華も咲かせよう」編の撮影　公益社団法人 坂井市シルバー人材センター

〒910-0005 福井市大手3丁目7番1号（福井県繊協ビル5階507号室）
TEL(0776)29-1195　FAX(0776)29-1197
ホームページアドレス http://www.sjc.ne.jp/fukui/　E-mail fukui@sjc.ne.jp

ごあいさつ

公益社団法人　福井県シルバー人材センター連合　会長　髙山　浩充

少子高齢化が進展する中、全国的に人手不足が課題となっており、将来にわたって地域の経済活力を維持し、持続的な成長を実現していくためには、国においても高齢者の活用が重要視されているところです。

また、人生100年時代を迎え、平均寿命が延びるとともに元気な高齢者が増加していることから、年齢に関わらず自立して、共に社会参加することが、活力ある社会を維持・増進していくために不可欠となっており、シルバー人材センターの役割は益々重要となってきています。

このような中、令和元年度における県内15シルバー人材センターの会員数は8,251名で10年連続減少、総契約金額は40億500万円となり２年連続減少するなど厳しい状況が続いており、役職員はもとより全会員の総力を挙げてシルバー事業を積極的に取り組んでいるところです。

しかしながら、皆様もご承知のとおり、現在、全世界で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっており、特に高齢者が感染すると重症化するリスクが高いことから、徹底した予防対策を講ずることはもとより、感染症による社会情勢の変化を的確に捉え、その変化に対応したシルバー事業を適切に運営していくことが求められています。

このように情勢が変化する中で、私達のシルバー事業に対する期待は益々大きくなることから、これまで以上に県下の15シルバー人材センターと連携を密にし、その期待に応えてまいりたいと思っております。

今回は、厳しい状況下の中創意工夫して取り組まれている普及啓発活動や具体的な事業内容を本紙にご紹介させていただきましたのでご参考になれば幸いに存じます。

最後に、地域の高齢者の受け皿としての機能を十分に果たし、地域の支え手としてシルバー人材センターの存在意義を高めることができるよう邁進してまいりますので、皆様方には引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新任事務局長紹介

今年度新たに事務局長５名が就任されました。

公益社団法人
福井市シルバー人材センター
事務局長 **小林　昭司**

公益社団法人
敦賀市シルバー人材センター
事務局長 **辻田　進**

公益社団法人
若狭シルバー人材センター
事務局長 **江見　敏**

公益社団法人
坂井市シルバー人材センター
事務局長 **釣部　桂司**

公益社団法人
南越前町シルバー人材センター
事務局長 **桂木　洋一**

役員名簿

会　　長	髙山　浩充	公益社団法人	福井市シルバー人材センター理事長
副 会 長	宮本　重治	公益社団法人	越前市シルバー人材センター理事長
常務理事	三上　庄司	公益社団法人	福井県シルバー人材センター連合事務局長
理　　事	辻　　進弘	公益社団法人	鯖江市シルバー人材センター理事長
理　　事	村西　利榮	公益社団法人	大野市シルバー人材センター理事長
理　　事	圓道　紀夫	公益社団法人	あわら市シルバー人材センター理事長
理　　事	榎本　康博	公益社団法人	若狭町シルバー人材センター理事長
理　　事	的場　輝夫	公益社団法人	高浜町シルバー人材センター理事長
監　　事	五十嵐和夫	公益社団法人	坂井市シルバー人材センター理事長
監　　事	青木　廣榮	公益社団法人	越前町シルバー人材センター理事長

普及啓発促進月間中の取り組み

毎年、全国シルバー人材センター事業協会では、10月1日から10月31日までを「シルバー人材センター普及啓発促進月間」と定め、全国的に普及啓発活動を実施しています。
本年度についても積極的に普及啓発活動に取り組みました。

「シルバーの日」ボランティア活動

今年は10月の第3土曜日（10月17日）を中心に、新型コロナウィルス感染拡大防止に十分留意しながら清掃等のボランティア活動を実施しました。

県下15センターで約700名の会員･役職員の参加がありました。

草取り清掃作業を実施（越前町）

高齢者雇用支援月間パネル展

10月8日（木）から15日（木）まで福井県主催で行われた高齢者雇用支援月間パネル展に参加しました。

このパネル展は、福井県立図書館エントランスで開催され、来場者にパネルでシルバー人材センターの仕組みを紹介しました。

コロナウィルス感染防止対策ポスター・マスクケースを作成

新型コロナウィルス感染防止対策ポスターを作成しました。

県内シルバー人材センター事務所等に掲示し、安心してシルバー人材センターにお越しいただけるよう啓発を行っています。

また、広報入りのマスクケースを作成しました。

あなたのまちのシルバー人材センターCM制作

県内シルバー人材センターで撮影を行ったCMが放映されています。第１弾は「笑顔の華も咲かせよう」、第２弾は「イキイキ働く女性はステキ」です。

YouTube、ホームページでも公開しています。

安全・適正就業強化月間の取り組み

7月1日から7月31日まで全国シルバー人材センター事業協会が「安全・適正就業強化月間」と定め、全国的にさまざまな取り組みをしています。

当連合では、安全・適正就業促進大会の開催の他、安全・適正就業委員による県内シルバー人材センターの就業現場(38か所)のパトロールを実施しました。

安全・適正就業促進大会

7月31日、福井県繊協ビルにおいて令和2年度安全･適正就業促進大会が開催され、県内センターから役職員･会員57名の参加がありました。(新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参加人員を削減して開催)

高山連合会長のあいさつの後、福井県警察本部交通部交通企画課交通事故抑止対策担当課長補佐高原嘉之警部による「高齢者の交通事故防止対策について」の講演、続いて公益社団法人大野市シルバー人材センター田中一郎事務局長に「適正就業の取組み」について発表がありました。

最後に、圓道紀夫連合安全･適正就業委員会委員長が安全･適正就業宣言を行い、閉会となりました。

高山会長あいさつ

田中事務局長による発表

安全・適正就業強化パトロール

安全･適正就業強化月間(7月)に併せて、連合安全･適正就業委員会委員が県下全シルバー人材センターを対象に、パトロールを行いました。

本年度は、安全装備、熱中症対策、転倒防止や刈払機での飛散防止対策を重点に指導を実施いたしました。

安全・適正就業パトロール（あわら市SC）

安全就業の取り組み

1に安全
2に安全

公益社団法人 大野市シルバー人材センター

安全就業の状況

会員10名、職員2名からなる安全適正就業部会を設置しており、安全パトロールなど安全就業対策を効果的かつ着実に実施し、センター会員の安全意識の高揚のための啓発活動を行っています。

傷害事故については、平成29年7月1日から無事故が継続しており、令和2年3月27日には1,000日継続を達成しました。

賠償事故については、粗大ごみ搬出作業中に窓ガラスを破損するという事故が1件発生しました。

主な取組み

○安全就業基準の遵守徹底

平成26年に発生した重篤事故を踏まえ、命の危険につながりかねない基準違反をなくすため、安全就業基準にはペナルティ規定を設けています。

また、職群班別会議では安全就業基準の周知徹底に努めるとともに、安全講習を実施しています。

○安全啓発ワッペン着用の推進

「安全はすべてに優先する」という理念を会員や職員が常に意識するように、就業中はもちろん会議やイベント参加時にも安全啓発ワッペンの着用を呼びかけ、会員の安全意識の向上に努めています。

○安全パトロールの実施

安全適正就業部会委員の輪番制による就業現場の安全パトロールを実施しており、平成31年度は23回のパトロールを行いました。

○安全就業推進大会の開催

毎年、安全就業推進月間の7月に安全就業推進大会を開催し、安全意識の啓発を行うとともに就業中事故及び就業途上交通事故の防止に努めています。

○事務局だよりの活用

隔月で発行している事務局だよりに安全推進のコーナーを設け、時機に即した安全就業の呼びかけや情報の提供を行っています。

○交通安全事業への積極的参加

交通安全協会が実施する標語入り看板コンクールやチャレンジ250などに積極的に参加しています。

公益社団法人 坂井市シルバー人材センター

当センターでは、毎年、賠償事故の大半を占める草刈り作業の石飛び事故の減少を目指し、その対策のひとつとして、坂井市4町で2組ずつ防護ネットを使用して草刈作業を行っています。

また、草刈り作業の石飛により賠償事故を起こした会員を対象に、草刈機講習会を実施しています。

しかし、今年度の賠償事故の内容を見ると、草刈り作業の石飛による事故件数が、昨年度8月末の6件に対し、今年度8月末現在は3件と減少しているものの、未だに会員の不注意による事故が発生しています。

事故を減らすためには、会員1人1人の意識改革とセンターの更なる安全対策の徹底が必要であると考えます。

また、適正就業の取り組みとして、令和2年度は、受託事業の契約内容を全面的に見直し、発注者の理解を得るために、指揮命令がある全ての発注者を個別に訪問して請負から派遣への切り替えを進めてきました。

その結果、派遣就業の実績は、昨年度8月末で、19,984千円の契約額が、今年度8月末現在は39,400千円となり、前年比197%の実績となっています。

来年度に向けても契約内容を見直し、発注者の理解を得ながら、適正な就業を進めていこうと考えています。

防護ネットを使用した草刈り作業

令和２年度 通常総会

令和2年6月29日（月）福井県繊協ビル8F大ホールにおいて、令和2年度通常総会が開催されました。

今年度は新型コロナウィルス感染防止対策として「3密」を回避し、来賓不在の通常総会の開催となりました。

髙山会長あいさつにつづき、長年シルバー人材センター事業に貢献された会員27名、職員1名、1団体の表彰式が執り行われ表彰状と記念品を贈呈しました。

次に議長の選出が行われ、（公社）永平寺町シルバー人材センターの堀江理事長が選出され、議事に入りました。

【議　　事】

第１号議案　令和元年度事業報告及び決算報告について
監査報告

【報告事項】

（1）令和元年度補正予算について

（2）令和2年度事業計画及び収支予算について

まず、第１号議案と関連があるため令和元年度補正予算について報告が行われ、次に、第一号議案の事業報告及び収支予算の説明の後、監事による監査報告が行われました。

被表彰者名簿

〔会員表彰〕

鈴木　衛	越前市	表彰状
市川　正夫	越前市	表彰状
高嶋　重美	越前市	表彰状
山内　信孝	越前市	表彰状
玉村　俊三	越前市	表彰状
板垣　耕治	敦賀市	表彰状
竹内　二六子	鯖江市	表彰状
西澤　昇三	鯖江市	表彰状
東井　浩志	鯖江市	表彰状
藤井　満夫	鯖江市	表彰状
銅子　祥江	大野市	表彰状
大久保　征一	大野市	表彰状
山本　正義	大野市	表彰状
河端　千代治	あわら市	表彰状
真見　勝茂	あわら市	表彰状
坪田　一彦	あわら市	表彰状
堀口　喜代子	あわら市	表彰状
小林　信江	あわら市	表彰状
佐藤　文一郎	越前町	表彰状
前田　ミナ子	越前町	表彰状
佐々木　登志子	越前町	表彰状
宮本　きみよ	越前町	表彰状
上坂　たまえ	越前町	表彰状
井上　一之	越前町	表彰状
荒木　茂子	越前町	表彰状
渡辺　秀雄	越前町	表彰状
渡辺　篤	越前町	表彰状
堀井　勝二	越前町	表彰状
井上　芳子	越前町	表彰状

〔職員表彰〕

菅安　美枝子	あわら市シルバー人材センター	表彰状

〔優良団体等表彰〕

公益社団法人　大野市シルバー人材センター	表彰状

令和２年度　事業計画

福井県のシルバー人材センター事業の現状は、会員数が10年連続で減少、契約金額では派遣事業が8年連続増加したものの、請負・委任事業で5年連続減少しており、全体的には減少傾向となるなど引き続き厳しい状況が続いている。

シルバー人材センターの存在意義を高め、積極的な事業運営を行うためには、「会員の拡大」が最重要課題となっている。

令和2年度においては、前年度の事業取組みの検証を行い、会員増加の取り組みを一層推進することはもとより、県内シルバー人材センターと一体となり、令和2年3月に策定した「第3次中期計画」に掲げた目標値を達成するため、次の基本方針の事項を重点にそれぞれの役割と特性に応じた事業を展開します。

【目標数値】

会員数	9,329人	粗入会率	3.3%
受注件数	47,394件	契約金額	4,228百万円

Ⅰ　基本方針

1　会員拡大対策等の推進
2　「高齢者活用・現代世代雇用サポート事業」を活用した就業機会の拡大
3　「公益社団法人」としての事業展開とコンプライアンスの徹底
4　重篤事故ゼロを目指した「事故防止対策」と「適正就業ガイドライン」に沿った事業の推進
5　「高齢者活躍人材確保育成事業」の積極的な推進

Ⅱ　基本方針に沿った事業の展開

1　会員の確保対策
（1）イメージアップに向けた効果的な普及啓発活動の実施
（2）高齢化する会員等に対する社会参加活動等の推進
（3）入会促進対策の推進

2　事業の拡大対策
（1）多様な働き方の推進
（2）シルバー派遣事業の実施
（3）職業紹介事業の実施
（4）ホワイトカラー系職種の就業機会の拡大
（5）就業開拓事業の推進
（6）需給調整事業の推進

3　安全就業対策と適正な契約の推進
（1）安全就業の徹底
（2）適正就業の徹底
（3）シルバー人材センターが開催する安全・適正就業講習会の支援

4　交流研修の推進
5　未設置地域対策
6　組織の強化対策
（1）関係機関との連携
（2）指導・相談体制の確立
（3）社会参加活動の推進
（4）情報管理体制の強化
（5）調査研究事業

7　健全な財政基盤を確立
（1）運営基盤の強化
（2）自主財源の確保

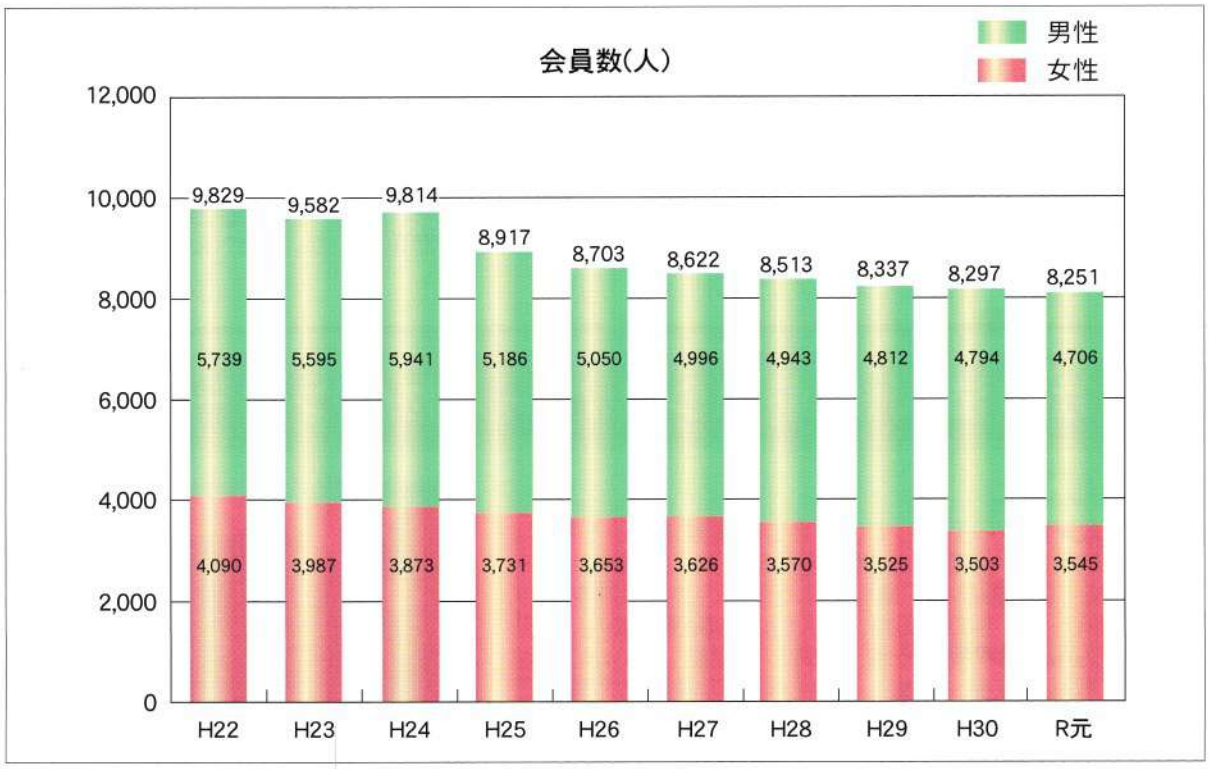
Ⅲ　高齢者活躍人材確保育成事業

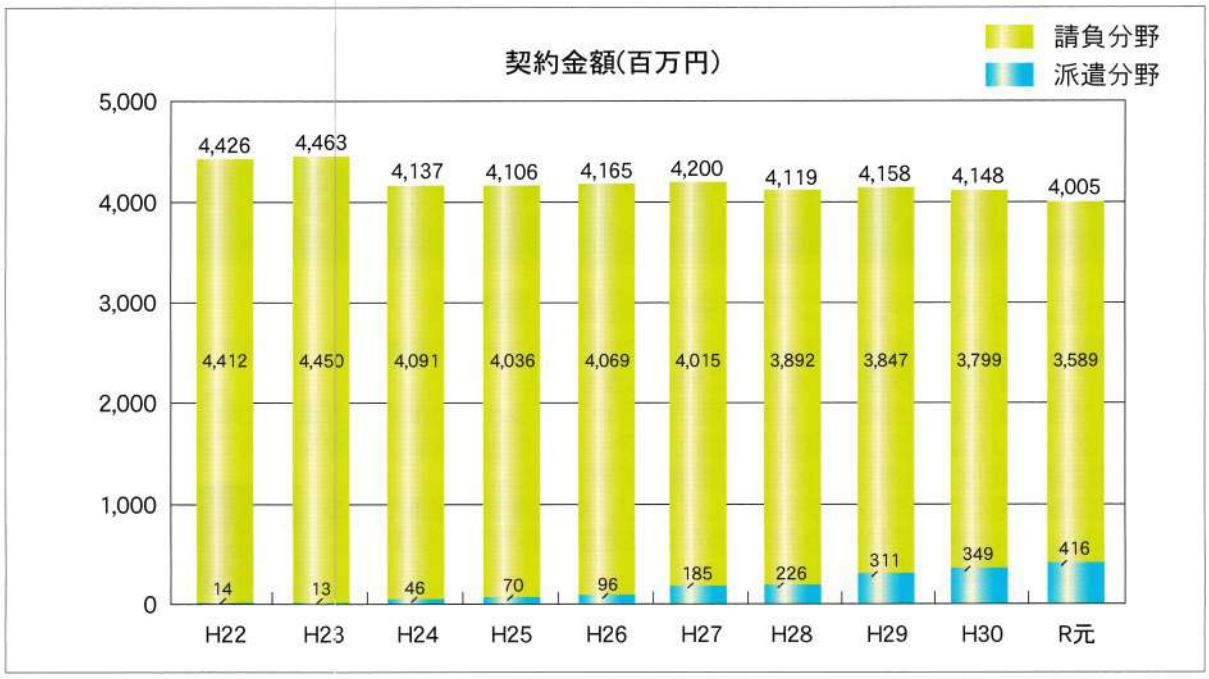
1　高齢者及び企業に対する積極的な周知・広報
2　就業体験の実施
3　技能講習の実施
4　連絡会議の開催
5　事業目標の設定
（1）新規会員数　70 名

令和元年度の状況

福井県内では、15のセンターが設置されており、未設置町は池田町の1町のみとなっています。
令和元年度末の会員数は8,251人で10年連続減少が続いています。

また、契約金額については、40億円と前年度に比べ3.4%の微減という結果になっています。
近年は請負分野が減少する一方で、6,700万円派遣分野が伸びてきています。





シルバー人材センター 便り

1 公益社団法人 福井市シルバー人材センター

脳トレーニング・そろばんで認知症予防

当センターが運営する通所介護施設「ひだまりの家」は今年で17年になります。スタッフは看護師やヘルパーの資格をもったシルバー人材センター会員です。今回は認知症予防取り組みとして日常的に実施している「脳トレーニング」のひとつ、そろばん教室を紹介します。そろばんは頭を使うという認知予防効果だけでなく、頭を使いながら手や指を動かすという機能訓練効果もあります。ほとんどの方がそろばん経験者ですが、個人差がある為グループ分けを行い担当ヘルパーが介助しています。経理や会社事務職経験の方はそろばんの時間を楽しみにしており、現在６級の問題に取り組んでいます。96歳のTさんは、「私は５玉のそろばんを使ってたんや。」と少し振戦がある為、手指の機能訓練として取り組んでいます。認知機能が低下し、考えることが面倒な Aさんもそろばんになると顔つきが変わります。答えは担当ヘルパーが暗算しているがヘルパーの年齢は全員65歳以上で最高年齢は79歳。「どっちの答えが正しいか。」とヘルパーの認知症予防にもなっているようです。

2 公益社団法人 越前市シルバー人材センター

環境美化のしごと

今回は市環境政策課から受託している２つの業務についてです。まず、１・２月を除く第１日曜日に、南越清掃組合第１清掃センター敷地内で、金属類・電気製品等（無料）拠点回収の支援業務を行っています。毎回 14 ～ 17 名の会員が、出入口の車輌誘導案内、市民の皆さんが持ち込んだ回収物の分別・受取りで就業しています。世界情勢もあり引取基準が徐々に厳しくなり毎月の様に覚え直すことがあり、結果受取り出来ないものも増えています。

一方、毎月８回会員２名で、市内の不法投棄監視等パトロール業務を行っています。パトロールで不法投棄物を発見した場合は写真と地図で位置を報告。又、不法投棄物を回収し、第２清掃センター等処理施設に搬入・処理、監視カメラが無事か確認、不法投棄防止の看板を新設、補修するための作業等を行っています。レジ袋有料化以降急激に不法投棄物の量が減少し、意外な波及効果に驚いています。

3 公益社団法人 敦賀市シルバー人材センター

「おかずの達人ろくべえ」にてお弁当販売を開始！

お惣菜店を運営している「おかずの達人ろくべえ」では、コロナ禍の影響により大皿での提供を取りやめ、「お弁当の販売」と「お惣菜のパック販売」を新たに開始しました！

販売形態をお弁当に変更した当初は、お弁当販売を行っているという知名度が低いため、なかなか販売数が伸びず苦しい時期もありました。しかし、会員と職員とでアイデアを出し合い、様々な方法でお弁当販売していることをPRし、地元のお客様の支えもあり売り上げも回復してきました。

今ではお惣菜の数も徐々に増やしながら販売しており、購買意欲の促進や「あともう一品」購入したいと思っていただけるような販売方法で進めております。

コロナ感染拡大防止対策として

・定期的な空気の入れ替え・店舗内の消毒・ソーシャルディスタンスの確保
・入店時のマスク着用、手指の消毒・レジをフィルムで間仕切りなどを行っています。

上記以外にも対応を行ってお客様をお迎えする準備も万全ですので、お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

4 公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター

会員さんに最新情報を発信中!!

当センターでは、令和元年度から『スマホ相談室』の教室を始めました。

『スマホ相談室』は、スマホの基本的な操作の他にセンターからの最新のお知らせや登録された会員さんの配分金の明細や就業情報をパソコンやスマートフォンから閲覧できるサイト『Smile to Smile』の登録も行っており、会員さんが気軽に通えるスマホやパソコン関連の無料の悩み相談室です。

会員さんからは、「他でなかなか教えてもらえないことも聞けるし助かるわ～。」「初歩から丁寧に習えるから　スマホを楽しめるようになりました。」等利用された会員さんからも大好評のようです。これからも　登録会員さんを増やし、センターの最新情報の発信を目指していきたいです。

『スマホ相談室』の様子

5 公益社団法人 若狭シルバー人材センター

若狭シルバー人材センターの独自事業

当センターでは、昨年度、二つの独自事業を同一店舗内で開設しました。

一つは、花水木という軽食喫茶店で、会員手作りの野菜を使ったうどんや本格コーヒー等を地域の人達に安い値段で提供する事業です。

また、今年度は、新型コロナウイルスの影響で各種イベントが中止になり売り上げが落ちている中で、少しでも多く売り上げを増やすための方策として、新たに「壺焼き芋」の移動販売や、燻炭の製造販売についても検討しています。

もう一つはバザールショップＡｇという事業で、家庭に眠っている衣料品やバック・靴・家庭用品・雑貨等を持ち寄って廉価で販売する取り組みです。いわゆる従来のバザーやフリーマーケットの類で、広い意味では不用品のリユースとして環境への負荷を軽減しています。

一方、この事業では会員の減少が恒常的になっており悩みの種となっています。

6 公益社団法人 大野市シルバー人材センター

「ねんりん夏市」を開催

本年３月に大野市大和町の城下町東広場に移転した、野菜直売所「ねんりんの里本店」と、同じく城下町東広場にあり今秋で５周年を迎える「ねんりん茶屋のーそん」を広く知ってもらうため、７月１９日に「ねんりん夏市」を開催しました。

移転時から新型コロナウィルスの感染拡大が問題になりはじめたこともあり、休業や営業時間の短縮を余儀なくされ、売上も落ち込んでいましたが、当日は晴天に恵まれ多くのお客様にご来場いただきました。

マスコミに取り上げていただいたこともあって、このイベント以降は売り上げが順調に伸びています。

城下町東広場には大きな駐車場が整備されており、車での来店が大変便利になっています。大野市にお越しの際は、是非お立ち寄りください。

シルバー人材センター 便り

7 公益社団法人 勝山市シルバー人材センター

～菊の香薫～

奥越地方の特産物は、お米や里芋が有名ですが、観賞用キクは県内最大産地であることを知らない方も多いと思いますので、今回紹介させていただきます。
奥越のキクは寒暖差があるため、夏は花持ちが良く、花の発色が良いとのことで高い評価を得ているそうです。

当センターでは、ＪＡ福井県奥越キク部会様より、勝山花卉集荷場にて、キクの出荷（主に県内と大阪市場）に携わる仕事を14年前から６月下旬から９月末迄の間、週3回・1時間半程、出荷前のキクの検品するため、キクの箱を開ける作業や検品後の箱を荷台に積む作業等を７名の会員が就業しています。

取材当日は、まだ暑さ残る午後でしたが、会員はお揃いの帽子・ポロシャツ、コロナ対策のマスクを着用して頑張っておりました。就業会員の一人が、「ＪＡの菊の担当者から小菊・中輪・あかね等キクの種類や豆知識を教えて頂き“菊の香”と共に自分の『知恵袋』に入れる事ができて良かった」。と言っておりました。今後も地場産業の振興に貢献できるシルバー人材センターでありたいと思っております。

8 公益社団法人 あわら市シルバー人材センター

企画展での新型コロナウイルス感染症防止対策業務を受託

「FUKUI FORESTART わくわく ふくらむ イラストの森」があわら市の「金津創作の森 美術館 アートコア」で8月1日から９月27日まで開催されました。会場には、イラストレーションをテーマに福井にゆかりのある4人の作家の作品が展示され、やさしいタッチの絵本挿絵や、愉快なキャラクターのイラストをはじめ、幾何学模様のたのしい映像などわくわく感が自然とふくらみ入館者を魅了していました。

今回、当センターでは、この企画展の「展示作品の見守り」と「検温業務」を受託しました。「展示作品の見守り」については、今までも企画展開催時、おもに土･日･祝日の依頼のあった日に就業していましたが、「検温業務」は新型コロナウイルス感染症防止対策の新たな業務として、期間中毎日午前と午後に分かれて６名の会員が交代で就業しました。来場者ひとりひとりの額に検温器をあて測定を行い、マスクの着用、アルコール消毒の協力をお願いし、新型コロナウイルス感染症防止対策の一助を担いました。

※コロナ禍にありますが、感染症防止対策と新規事業の開拓に役職員一同努めております。

9 公益社団法人 坂井市シルバー人材センター

～新規に小中学校の清掃・消毒作業を受託～

当センターでは、今年度7月より、60人の会員を何組かの班にわけて、坂井市4町にある小中学校24校の清掃、消毒作業を1日２～４時間の範囲で、行っています。

新型コロナウイルス対策により、児童・生徒が清掃を行うことが出来ず、教職員が代わりに清掃業務を担っていることで、負担が多いことを聞き、教職員の負担を軽減すること、また、会員の就業先を拡大するため、センターとしても、なにか協力できないかという思いから、市へ提案をしたことが仕事受注のきっかけとなりました。

仕事の内容としては、トイレの清掃に加え、ドアノブや、蛇口、階段の手すりなどの共有部分で、特に接触が多いところの消毒作業を中心に行っています。

この業務を通して、児童・生徒はもとより、教職員の負担が少しでも軽減され、ひいては坂井市シルバー人材センターを広く知っていただき、更なる事業の発展につながればと思っています。

10 公益社団法人 越前町シルバー人材センター

「元気、安全、信頼される技」

越前町営宮崎総合運動場は、地区の屋外スポーツ施設として町民の運動会や高齢者のグランドゴルフなど憩いの場として、いろいろな活用の場となっています。

当センターでは、町からの依頼を受け、会員数名が毎年グランドの草刈りや除草剤散布などの管理を行っています。

面積も広く、除草剤の調合や噴霧器での作業のため重労働になりますが、作業前の点検や健康管理に気を配り、お互いに声をかけあいながら仕事に取り組み、景観も良く使いやすいと大変喜ばれています。

今年度はコロナウイルス感染症により、運動会などいろいろなイベントが中止を余儀なくされ、使用する回数も減りとても残念に思っています。感染症が一日も早く終息し、町民のみなさんの笑顔が再びグランドに戻ってくる日が早く来ることを願っています。

11 公益社団法人 南越前町シルバー人材センター

新規に小中学校除菌作業を受託

当センターでは、南越前町が新型コロナウイルス感染症対策として実施する町内の７小中学校の除菌作業を受託し、会員の皆さんに就業をお願いしています。就業に当たっては、町、学校、センターの三者が共通の認識を持つことで、子どもたちがいる学校という環境で、会員が就業しやすいように、事前に南越前町教育委員会事務局において、各学校共通の作業手順書などを作成してもらうとともに、各学校においても、就業する会員の皆さんに事前に作業場所や手順などの説明をしてもらいました。会員は、町の未来を担う子供たちの不安や先生の負担を少しでも解消できればという思いで就業しています。１校当たり２時間の作業で、１階から２階、学校によっては、３階まで移動するので、猛暑の中での作業は、大変ですが、町、学校、センターの三者が協力して、コロナ禍での就業に取り組んでいます。

学校での除菌作業の様子

12 公益社団法人 永平寺町シルバー人材センター

ふるさと納税お墓清掃・お参り代行サービス開始

当センターでは、永平寺町から町外・県外に転居した方に、ふるさと納税を活用した事業を始めました。

目的は、永平寺町への協力とお住まいが永平寺町から遠く離れていて、故郷にあるご先祖・ご親戚のお墓が気になるあなたに代わって、センターがお墓を綺麗に掃除するとともに、お参りを代行するものです。

作業内容は、作業前の合掌礼拝、墓地のゴミや雑草除去の清掃、墓石・墓誌の清掃、線香・お花のお供えを行い、合掌礼拝をするものです。　こうしたお墓清掃は、以前から行っておりましたが、ふるさと納税を活用することにより、永平寺町および地域に貢献して参りたいと考えております。

お墓清掃作業前・作業後の様子

シルバー人材センター 便り

13 公益社団法人 美浜町シルバー人材センター

シルバーショップ湖畔

当センターでは、年間を通じて運営でき、働く会員の生きがいづくりと地域の人が集える場所づくり」を目的に、久々子の水神公園横にオープンした「シルバーショップ湖畔」も今年３月で５周年を迎えました。

お陰さまで好評をいただき運営できていることに感謝し、さらに地域の皆様に喜んでいただける店づくりを目指しています。

湖畔のランチやお弁当は地元の旬の野菜を使いこだわって作っているまごころのこもったおかずです。今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため休業していた期間もあり、再開には不安もありましたが感染防止に配慮し再開すると、開店を心待ちにしていた常連さんやお弁当注文等休業前の活気を取り戻しています。

14 公益社団法人 若狭町シルバー人材センター

若狭町シルバー人材センターの派遣事業

当センターでは、平成30年３月より町内各小中学校への給食配送業務を派遣事業で行っています。若狭町には、中学校２校と小学校10校があります。その全ての学校への配送業務をセンターの会員７名でローテーションを組み毎日５台の車で配送しています。業務は、時間に制約がある事、給食の内容によっては汁物もある事、学校により配送業務内容が変わる事など注意しなければならない点も多くあります。事業者がこの事業を始めるに当たって１台のみセンターで運転してほしいとの依頼でしたが、事業者が運転手を募集しても人が集まらず、結果全てを当センターで受ける事となりました。体力も必要ですし、車の運転で大変気を使う業務ですが、当センターでもまだ若手の会員を中心に就業しています。学校で給食を楽しみに待っている子供たちのためにも頑張って業務を続けてもらいたいと願っています。

15 公益社団法人 高浜町シルバー人材センター

独自事業の花苗事業２年ぶりに復活

当センターでは、高浜町の花いっぱい運動の事業展開に協賛し5月に各種の花の種や苗を購入し、借ビニールハウスで毎日水やりなど２カ月程度かけて育て上げ、高浜町役場、町内各学校、公民館や各施設、地区老人クラブ等に配布しました。各事業所や個人からも注文があり、各所に配達したり、植え付けにシルバー会員の方々が作業したり2年ぶりの事業で、町内のあちこちが華やかになり、春の部と秋の部で２シーズン行っていく予定で、この広報が出るころには、高浜町内には秋の花があちこちで咲いていると思います。

（8 月）町内三松地区の関屋川沿いに咲いてます。

ビニールハウスで育苗中の花

賛助会員紹介

当連合では、シルバー人材センター連合の事業目的に賛同いただき、事業にご協力をいただける、個人、企業、団体を賛助会員としてご加入いただいております。

合同社会保険労務士事務所
特定社会保険労務士　湯川勢津子
特定社会保険労務士　湯川　渉
（労働安全・労働衛生コンサルタント、行政書士）
〒910-0858　福井市手寄1－12－23
TEL：(0776)26-1395　Fax: (0776)26-0197

aoiGROUP New Power & New Life
AOIホールディングス株式会社
福井市二の宮4-44-1　TEL:0776-22-8100　http://www.aoiaoi.co.jp

浅田保険事務所
損害保険・生命保険代理店
〒918-8205 福井市北四ツ居2丁目2番9号101
TEL.0776-97-5202　FAX.0776-52-1788
損保ジャパン日本興亜 代理店

SIGN PRODUCTION
AD PRO
a novel and quite unconventional design...
株式会社 アドプロ
〒918-8236 福井市和田中2-2901-2
TEL(0776)29-7390　FAX(0776)29-7389
〒912-0021 大野市中野55-59-2
TEL(0779)65-6676　FAX(0779)66-1759
www.e-adpro.co.jp

福井県栄養ケア・ステーション
お問合せ先
公益社団法人 福井県栄養士会
910-0004 福井市宝永3-10-16
共栄レジデンスTEL0776-27-5999

株式会社 システム研究所
ICTシステムやサービスを通して幸せを提供する企業
〒910-0854 福井県福井市御幸2丁目17-25
Sysken　Tel. 0776-24-8118　Fax. 0776-29-7487

白崎印刷株式会社
〒910-0843 福井市西開発3丁目715
TEL：0776-53-6300　FAX：0776-53-7068
E-mail：sprint@skyblue.ocn.ne.jp

2021年夏 新繊協ビルオフィス棟完成
一般社団法人 福井県繊協ビル同業会
〒910-0005 福井市大手3丁目7-1
Tel. 0776-22-1411　Fax. 0776-22-1412

環境品質。
創文堂印刷株式会社
〒918-8231 福井市問屋町1丁目7番地
TEL(0776)22-1313㈹　FAX(0776)25-1030

DAIWA
株式会社 大和印刷所
〒910-0017 福井市文京1-28-3
TEL.0776-22-2895 FAX.0776-22-2745

各引出物・内祝用品・贈答用品
記念品・贈り物のデパート
シャディ つばた
松本本店　〒910-0017 福井市文京1丁目29-32 (松本小学校前)
☎0776(21)2346　FAX(21)2396
江守中店　〒918-8025 福井市江守中1-1004 ベル西1.5km 福井南警察署より100m
☎0776(33)6161　FAX(33)6162
つくし野店　〒910-0121 福井市定正町1303　☎0776(55)2121　FAX(55)2122

株式会社トヨタレンタリース福井
〒910-0845　福井市志比口1-8-23
http://toyota-rlfukui.co.jp/

学校法人新和学園
福井県医療福祉専門学校　医療事務　保育士　幼稚園教諭　介護福祉士
福井公務員専門学校　国家公務員　地方公務員
福井製菓専門学校　洋菓子　和菓子　パン

福井産機販売株式会社
F.SANKI
www.f-sanki.com
建設・設備／機械・資材……販売・リース
本　店　福井市問屋町2丁目44番地　TEL(0776)21-5570
支　店　大野市中挟1丁目1508　TEL(0779)66-3702
リース事業部　福井市問屋町2丁目44番地　TEL(0776)21-5571
機材センター　福井市荒木新保町15字立成301　TEL(0776)41-0709
フッティングSC　福井市前波町17-2-2　TEL(0776)41-7155

総合映像コンテンツ制作
福井テレビ開発
本社　〒918-8231 福井市問屋町3丁目903　TEL0776-26-2275
嶺南支社　〒914-0051 敦賀市本町2丁目7-13　TEL0770-23-1619

オフィス用品・情報機器・セキュリティ機器
HOCSIS
株式会社ホクシス
福井市問屋町1-33
TEL:0776-29-1166

はじめよう エコドライブ
ホクジ
北陸自動車学校
HEARTFUL DRIVING SCHOOL

福井市シルバー人材センター キャッチフレーズ募集

マスコットキャラクター
げんきくん

人生100年時代に突入し、シニアの活躍がより一層期待されるなか、本年でセンター設立40周年を迎えます。そこで今回センターのイメージアップにつながるキャッチフレーズを募集いたします。センターに魅力を感じていただけるような作品を募集いたします。

応募期間　令和2年10月15日(木)～11月30日(月)※センター必着

応募ジャンル　キャッチフレーズ

賞金　優秀作品1点10万円

応募資格　どなたでも応募可能です。お一人何点でも応募できます。
ただし、応募用紙は１作品１枚です。

募集方法　応募用紙はフェニックスプラザ２階事務所、清水越廼・美山支所、福井市ワークプラザ、市役所しごと支援課などの窓口に設置してあります。
またホームページからもダウンロードできます。内容を記入いただき、以下のいずれかの方法でご提出ください。

郵送　〒910-0018
福井市田原1-13-6フェニックスプラザ2F福井市シルバー人材センター宛
メール　genkikun@sjc.ne.jp　宛名は「キャッチフレーズ応募」
ＦＡＸ　0776-27-0779

発表方法　令和３年２月頃にホームページで発表いたします。

編集後記

春先から世界が新型コロナウイルスの感染拡大が始まり経済活動の停滞・生活行動の自粛等により社会全体が大きく打撃を受けました。今年も苛酷な夏となり、会員の皆さんは熱中症対策に加えマスク等の感染防止対策を講じての活動を余儀なくされたことと思います。

機関誌「シルバー連合ふくい」第58号は、新型コロナウイルス感染防止対策として三密になる行事の多くは中止されました。話題が少ない中で、昨年に引き続き県下15のシルバー人材センターのご協力により独自事業・旬な話題等の「お便り」を載せ発行する事ができました。

今また、感染情報があふれています。お一人お一人がソーシャルディスタンスを遵守し、徹底した感染防止対策を講じて一日も早く収束を願うとともに、健康で元気に過ごせる社会環境になることを祈ります。

（編集委員　有川 宏靖）

元気なシルバーの力が、あなたの町で活躍しています。

一般作業分野

- ○ 除草・草刈り
- ○ 屋内外清掃
- ○ 農作業（種まき、水やり、収穫など）
- ○ 荷造、運搬
- ○ 包装、梱包（封入・袋詰めなど）
- ○ 調理作業（皿洗い、配膳など）
- ○ チラシ・ビラ配り

サービス分野

- ○ 家事サービス
  （掃除・洗濯・買い物など家事全般、ペットの世話など）
- ○ 福祉サービス
  （身の回りの世話、食事の介助、通院の介助など）
- ○ 育児サービス
  （園児の送迎、登下校の付き添い、保育・託児など）

技能分野

- ○ 庭木などの剪定
- ○ 障子・ふすま・網戸の張替え
- ○ 大工仕事、ペンキ塗り
- ○ 衣類のリフォーム
- ○ 刃物研ぎ
- ○ 門松・しめ縄づくり

事務分野

- ○ 一般事務
- ○ 経理事務
- ○ 調査・集計事務
- ○ 筆耕・宛名書き
- ○ パソコンデータ入力

技術分野

- ○ 家庭教師
- ○ 学習教室の講師
- ○ パソコン指導
- ○ 自動車の運転

折衝外交分野

- ○ 販売・店番
- ○ 配達・集配
- ○ 電気、ガスなどの検針
- ○ アンケート調査

管理分野

- ○ スポーツ施設管理
- ○ 駐車(輪)場の管理
- ○ 公園管理

お問い合わせは、あなたのまちの**シルバー人材センター**へ

公益社団法人
福井市シルバー人材センター
TEL(0776)27-0701

公益社団法人
越前市シルバー人材センター
TEL(0778)24-5530

公益社団法人
敦賀市シルバー人材センター
TEL(0770)24-1250

公益社団法人
鯖江市シルバー人材センター
TEL(0778)51-8765

公益社団法人
若狭シルバー人材センター
TEL(0770)56-5115

公益社団法人
大野市シルバー人材センター
TEL(0779)66-0069

公益社団法人
勝山市シルバー人材センター
TEL(0779)88-1881

公益社団法人
あわら市シルバー人材センター
TEL(0776)97-6088

公益社団法人
坂井市シルバー人材センター
TEL(0776)50-1350

公益社団法人
越前町シルバー人材センター
TEL(0778)34-1183

公益社団法人
南越前町シルバー人材センター
TEL(0778)47-3210

公益社団法人
永平寺町シルバー人材センター
TEL(0776)61-6100

公益社団法人
美浜町シルバー人材センター
TEL(0770)32-5144

公益社団法人
若狭町シルバー人材センター
TEL(0770)45-9125

公益社団法人
高浜町シルバー人材センター
TEL(0770)72-7030

インターネットからお仕事とお問い合わせは、**シルバーしごとネット**へ　**http://shigoto.sjc.ne/jp**